経済危機に対応するための産学官による緊急アクションについて

いわて未来づくり機構では、平成２０年度第４回ラウンドテーブルの議論及び決定に基づき、産学官が連携し、経済危機に対応するため、下記の緊急アクションを実施いたします。

アクション１：「買うなら岩手のもの」運動への取り組みとロゴマーク募集

岩手県内をはじめ、経済が厳しい局面にある今こそ、地域が持つ価値をあらためて見つめ直し、地域の良さを守り育てていくことが大切と考えます。

いわて未来づくり機構では、岩手県内においてつくられている多くの優れた商品やサービスを、岩手に住む人自身が知り、育てていく活動である「買うなら岩手のもの」運動を進めていきます。

さらに、この運動を盛り上げていくため、「買うなら岩手のもの」運動を表すロゴマークを募集いたします。

アクション２：中小企業緊急雇用安定助成金の説明会の開催

中小企業緊急雇用安定助成金は、経営状況が悪化した企業が、従業員に休業、教育訓練または出向をさせた場合に、手当もしくは賃金等の一部を助成するものです。

この制度を効果的に活用するため、制度を学ぶ説明会を開催し、教育訓練メニューを提供する大学、企業経営を支援する商工団体や産業支援機関などが連携し、県内中小企業が厳しい局面を乗り越えることを応援していきます。

アクション３：大学生による工場見学会の開催

雇用情勢が悪化する一方、意欲がある地方の中小企業では、優秀な人材確保のチャンスと受け止めています。

このため、大学生による地元企業への理解を深め、大学生と地元企業のマッチングを支援するため、工場見学会を開催いたします。